

2020/2021 全日本ノービススピードスケート競技会 富士吉田大会

要 項

2020年11月11日

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟(以下「本連盟」という。)

2. 後援(予定)

山梨県 山梨県教育委員会 公益財団法人山梨県スポーツ協会 富士吉田市 富士吉田市教育委員会

3. 主管

山梨県スケート連盟

4. 会場

富士急ハイランドコニファーフォレストセイコオーバル

山梨県富士吉田市新西原 5-6-1 TEL:0555-24-6891

※競技会場には、本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

5. 競技距離

	女子	男子
小学4年	500m 1000m	500m 1000m
小学5年	500m 1000m	500m 1000m
小学6年	500m 1000m	500m 1000m

6. 競技日程

2021年1月22日(金)

公式練習 16:00-16:50、17:05-17:55

(各セッションとも開始20分後から20分間スタートトライアルを実施する)

開会式 (※今年度は実施せず)

代表者会議 18:40~

富士河口湖町勝山ふれあいセンター1階大ホール

山梨県南都留郡富士河口湖町勝山 4029 番地 5 TEL:0555-83-2111

2021年1月23日(土)

公式練習 7:45-8:30

競技開始 9:00 ①小学4女子 1000m ②小学5年女子 1000m ③小学6年女子 1000m
④小学4男子 1000m ⑤小学5年男子 1000m ⑥小学6年男子 1000m

公式練習 競技終了後 30分

2021年1月24日(日)

公式練習 7:45-8:30

競技開始 9:00 ①小学4女子 500m ②小学5年女子 500m ③小学6年女子 500m

公式練習 ④小学4男子 500m ⑤小学5年男子 500m ⑥小学6年男子 500m

※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。

7. 競技方法

(1) 国際スケート連盟スピードスケート競技規則(以下「ISU規則」という。)、本連盟スピードスケート競技規則並びに本要項による距離別競技とする。

(2) トラックは標準 400mダブルトラックCタイプとする。

(3) 1000m以上の距離にカルテットスタート競技方法を採用することができる。

(4) 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項についてはISU規則第239条2項に従う。

ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

① 各学年とも、距離ごとに参加申込みが受け付けられた競技者(以下「参加競技者」という。)について、本連盟が公表した当該距離の2020年3月13日時点の記録(ただし、高地リンクで樹立されたものを除く。以下「前年度記録」という。)又は当該距離の2021年1月17日時点の記録(ただし、高地リンクで樹立されたものを除く。以下「本年度記録」という。)のよい方(以下「ベストタイム」という。)の順位によって順位付ける。

② ベストタイムのない参加競技者については、①までのランキングの最下位に続けて、抽選により順位付ける。

イ) 組合せ及び滑走順

① 各距離において同時に滑走する参加競技者は、ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から2名ずつ組み合わせる。

② スタートレーンは、上位の者をインレーンとし、ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。

ウ) 組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第245条1項・3項・4項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

(5) 最終順位は学年ごとに決定するものとし、ISU規則第265条、第268条及び第275条を適用する。

8. 表彰

各距離とも学年ごとに1位から3位までの者にメダル及び賞状を、4位から6位までの者に賞状を授与する。

9. 参加資格

本年度の本連盟登録競技者であって、本連盟バッジテストE級以上を有する小学校4年から6年に在学する者。この場合、参加申込時に本連盟バッジテスト級の有効期限が満了している者は参加できない。

※**本年度未登録者**は、所属都道府県連盟を通じ**参加申込が開始される前までに追加登録**しておくこと。

(1) 本連盟スピード部委員会が特に参加を認めた者は、その距離について参加資格を取得する。

(2) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手に賞は与えないものとする。

10. 参加制限

1名につき、2距離以内の選択とする。

11. 参加申込

(1) 参加資格を有する者にあってはJSFマイページの競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。

(サイトURL <https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)

ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取る。この受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。

イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。

ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記ア)同様に受理通知を受け取る。 (サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

エ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書を提出すること。

オ) 大会事務局

〒401-0392 山梨県南都留郡富士河口湖町船津1700番地 富士河口湖町役場水道課 堀内 進

全日本ノービススピードスケート競技会富士吉田大会事務局

TEL:090-8805-9958 FAX:0555-72-6038 E-mail: susumu-h@town.fujikawaguchiko.lg.jp

本連盟事務局

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square

公益財団法人 日本スケート連盟

TEL:03-5843-0415 FAX:03-5843-0416 E-mail: jsf@skatingjapan.or.jp

カ) 参加申込状況は参加申込締切後、本連盟ホームページに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。

ア) 参加申込料 1名につき 2,000 円 (本来 7,000 円であるが、協賛によりこの額とする。)

イ) 振込先

金融機関名: 山梨中央銀行 河口湖支店

口座番号: 普通 443245

名義: 山梨県スケート連盟事務局 堀内 進(ホリウチ ススム)

ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が特に認めた者はこの限りではない。

エ) (2)ウ)ただし書に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

オ) 複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

(3) 参加申込締切 2021年1月7日(木) 正午 ※受付開始:2020年12月8日(火)

(4) サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込(II.(1)に定める参加申込及び II.(2)に定める参加申込料の支払いのいずれか一方又は両方)が遅延した者又は II.(1)の参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 宿泊

各自で手配すること。

13. その他

(1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

① 体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

イ) マスクを持参すること。

ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。

オ) 競技中に大きな声で会話、応援をしないこと。

カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

キ) 本競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任を負わない。

(2) 本競技会中(6.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任を負わない。

(3) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(5) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。